

2017年度 特別研究報告審査会 プログラム（2206教室）

セッション番号：S1-2206 2月15日 司会教員名：井ノ口 弘昭

9:30-9:40	内水氾濫時における地下空間の浸水危険度評価とその対策に関する検討	都14-27	太田 和樹	環境防災水工学
9:40-9:50	大阪市内の小学校の浸水脆弱性と水災害防災教育	都14-153	横井 海星	環境防災水工学
9:50-10:00	超小型モビリティの走行特性を考慮した道路交通流解析	都14-80	杉上 優希	交通システム
10:00-10:10	地方都市の自転車利用に着目した都市交通政策の評価	都14-117	春田 直也	交通システム
10:10-10:20	交通行動に基づく都市健康度モニタリングの技術開発	都14-23	上田 大暉	都市地域計画
10:20-10:30	評価プロセスを内包した災害廃棄物輸送計画システムの提案	都14-68	小玉 由人	都市地域計画
10:30-10:40	点群データと写真の位置合わせによる構造物の経年劣化表示手法	都14-130	宮崎 海士	メディア工学
10:40-10:50	視認性を考慮した避難誘導表示の評価システム	都13-30	梶原 嘉人	メディア工学

セッション番号：S2-2206 2月15日 司会教員名：滝沢 泰久

11:10-11:20	災害廃棄物処理計画を中心とした行政計画間の整合性分析にもとづく震災対策	都14-114	早川 紘樹	社会資本計画
11:20-11:30	PPP/PFI事業普及のための行政事務簡素化方策の研究	都14-125	牧野 雄也	社会資本計画
11:30-11:40	都市と川との一体性という観点から見た京都鴨川の景観設計の変遷	都14-53	栢原 佑輔	環境マネジメント
11:40-11:50	短時間集中豪雨を想定した大規模地下空間の浸水対策の検討 -大阪梅田地区を対象として-	都14-99	出口 裕正	環境マネジメント
11:50-12:00	災害時における閉空間人流シミュレーションの提案	都14-28	大塚 風人	ネットワーク工学
12:00-12:10	IR UWBを用いた自己組織化ノード位置推定方式高精度化	都14-136	森 流星	ネットワーク工学

セッション番号：S3-2206 2月15日 司会教員名：安田 誠宏

13:30-13:40	データ包絡分析法によるハウスメーカーの経営効率性評価	都14-37	岡島 裕之	オペレーションズ・リサーチ
13:40-13:50	観光地における街路計画実施後の住居者意識の変化 -出雲大社・神門通りを事例として-	都14-54	狩野 巧	オペレーションズ・リサーチ
13:50-14:00	津波・高波による巨礫移動特性の実験的検討	都14-58	木曽 哲志	海岸工学
14:00-14:10	水平透過板を有する中空ブロックの人工リーフにおける波浪安定性実験	都14-141	安富 翔哉	海岸工学
14:10-14:20	確率台風モデルを援用した安芸灘・伊予灘における高潮簡易予測式の提案	都14-154	横山 彼杜	海岸工学
14:20-14:30	作業現場における情報共有の為の手書きメモのAR表示	都14-3	浅井 優志	メディア工学
14:30-14:40	暑熱環境を考慮した植樹による緑陰効果の可視化手法	都14-16	市原 和幸	メディア工学

セッション番号：S4-2206 2月15日 司会教員名：石垣 泰輔

15:00-15:10	リスク解析における重点サンプリング・シミュレーション・スキームの最適構成に関する考察	都14-5	東 平蔵	システムモデリング
15:10-15:20	損傷生成の効果を考慮した寒冷地トンネル覆工コンクリートの最適補修方策	都14-52	紙谷 貴大	システムモデリング
15:20-15:30	設置者の稼働時間を考慮した止水板最適設置順序の算出	都14-86	竹内 美紗	システム最適化
15:30-15:40	総費用を考慮した年度毎トンネル保守費用の平準化	都14-150	山本 彩圭	システム最適化
15:40-15:50	ロックボルト・ロープネット斜面安定工法の補強機構に及ぼす含水比の影響	都14-66	黒田 晴菜	地盤環境工学
15:50-16:00	ディーブラーニングによるトンネル壁面ひび割れ検出に関する研究	都14-139	森本 遼	地盤環境工学
16:00-16:10	津波氾濫時の地下鉄ホームからの車椅子避難に関する検討	都14-18	稲葉 成俊	環境防災水工学
16:10-16:20	白浜町の小学生を対象とした防災教育と保護者の防災意識調査	都14-46	小田 裕矢	環境防災水工学

セッション番号：S5-2206 2月16日 司会教員名：鶴田 浩章

9:30-9:40	材料とW/Cがサンゴ礁再生用モルタル基盤の電気抵抗性に及ぼす影響	都14-93	谷口 直斗	コンクリート工学
9:40-9:50	電気炉還元スラグ粗骨材を用いたコンクリートの膨張性とその抑制策	都14-127	三木 陽平	コンクリート工学
9:50-10:00	巡回セールスマン問題に対するメタヒューリスティックスの性能評価	都14-49	片山 博喜	オペレーションズ・リサーチ
10:00-10:10	自治体のコンパクト度に対する指標評価 – 東北地方を事例として –	都14-116	原田 紗希	オペレーションズ・リサーチ
10:10-10:20	モンテカルロシミュレーションを用いた水源揚水井の維持管理に関する研究	都14-60	北浦 真人	地盤環境工学
10:20-10:30	越前大野盆地の3次元地質分布に関する研究	都14-79	進 聡一郎	地盤環境工学

セッション番号：S6-2206 2月16日 司会教員名：安室 喜弘

10:50-11:00	構造物の維持管理における空撮用UAVの最適飛行計画	都14-17	稲津 直毅	メディア工学
11:00-11:10	浸水予測情報の横断的な可視化のためのwebアプリケーション	都14-108	丹尾 健太郎	メディア工学
11:10-11:20	写真測量を用いた文化財の時間的変容の可視化	都14-135	森 直紀	メディア工学
11:20-11:30	3Dスキャナ計測における最適プラン作成システムのGUIの開発	都14-129	溝畑 夏帆	システム最適化
11:30-11:40	関心度の高い他研究室の発表聴講可能性を高める特別研究報告審査会スケジュールの作成	都14-33	大原 源悠	システム最適化
11:40-11:50	ベイズ推定に基づいたWi-Fi電波強度を用いた地下空間での人の位置推定の検討	都14-57	河村 拓朗	ネットワーク工学
11:50-12:00	決定木と自己組織化マップを用いた標的型攻撃に対するハイブリッド型通信検知手法	都14-101	中川 雄太郎	ネットワーク工学
12:00-12:10	Logistic Regression を用いた悪性プロセス検知手法	都14-146	山崎 貴斗	ネットワーク工学

特別研究1 発表プログラム 2月16日

12:20-12:30	デプス画像に基づく車椅子利用者のための物理的バリアの可視化	都15-059	高橋 里緒	メディア工学
12:30-12:40	福知山市における浸水被害の実態と課題について	都15-137	若山 侑未	環境防災水工学

2017年度 特別研究報告審査会 プログラム (2207教室)

セッション番号：S1-2207 2月15日 司会教員名：窪田 諭

9:30-9:40	ダムの振動挙動に与える地山の影響を検討するための3次元動的解析	都14-29	大塚 晃平	プロジェクトマネジメント
9:40-9:50	インターネットサービスを利用したインフラアーカイブシステムの開発	都14-36	岡 佑美	プロジェクトマネジメント
9:50-10:00	非線形最適化問題に対する任意精度計算可能な内点法の実装	都14-73	崎山 皓瑛	システム最適化
10:00-10:10	3D スキャナで取得する点群の合成に必要なマーカーの最小個数と配置箇所の算出	都12-77	田中 大貴	システム最適化
10:10-10:20	最適化計算サーバへのバージョン管理機能の導入とサーバ内ファイルの管理方式の改良	都14-83	高橋 透	システム最適化
10:20-10:30	収縮・クリープがRC部材のせん断挙動に及ぼす影響評価解析	都14-8	有吉 遼太	複合材料構造
10:30-10:40	粒子フィルタ手法を用いたRC部材の構造性能評価に関する基礎的研究	都14-91	谷 春葉	複合材料構造

セッション番号：S2-2207 2月15日 司会教員名：楠見 晴重

11:10-11:20	電気炉酸化スラグ骨材の使用範囲拡大を目指した実験的研究	都14-110	西村 継	コンクリート工学
11:20-11:30	不凍多糖を活用した凍結防止剤の性質とその適用性	都14-115	原田 晃平	コンクリート工学
11:30-11:40	ニューラルネットワークを用いた高潮の長期評価－伊勢湾を対象とした検討－	都14-7	荒木 裕次	海岸工学
11:40-11:50	マンハッタン島におけるハリケーン・サンディによる高潮の地下鉄浸水解析	都14-126	松元 晃大	海岸工学
11:50-12:00	京都市伏見地域における地下水水質性状に関する研究	都14-121	藤井 拓弥	地盤環境工学
12:00-12:10	ロックボルト・ロープネット斜面安定工法の補強機構に及ぼすロープネット緩みの影響	都14-151	山本 慎二	地盤環境工学

セッション番号：S3-2207 2月15日 司会教員名：尾崎 平

13:30-13:40	災害図上訓練における地元の水害履歴に関する住民の発言内容分析－滋賀県大津市石居地区・森地区を対象として－	都14-15	市来 広夢	環境マネジメント
13:40-13:50	京阪神地区の鉄道会社によるハイキング・ウォーキングイベントのコース設定に関する研究	都14-100	中川 滉大	環境マネジメント
13:50-14:00	下水汚泥処理とごみ焼却処理の連携と広域化による低炭素効果－和歌山県を対象として－	都14-134	村岡 治城	環境マネジメント
14:00-14:10	都市鉄道ネットワークにおけるBRTの導入可能性の検討	都14-92	谷川 智哉	都市地域計画
14:10-14:20	健康コミュニティ創生システムの適用に関する研究	都14-107	仲森 誠貴	都市地域計画
14:20-14:30	都市高速道路の維持補修計画を考慮した経年的料金政策	都14-106	中村 健太郎	交通システム
14:30-14:40	民話分析に基づく歴史的な地域精神風土に関する考察	都14-26	江城 峻治	交通システム

セッション番号：S4-2207 2月15日 司会教員名：尹 禮分

15:00-15:10	旧余部橋梁主桁添接部の疲労挙動の究明	都14-12	池野 裕悟	鋼構造デザイン
15:10-15:20	片側ウェブガセットを有する鋼桁の面外変形と疲労挙動	都14-88	橋 功一郎	鋼構造デザイン
15:20-15:30	津波発生時における自動車による避難シミュレーションに関する研究－宮城県亘理町を対象として－	都14-50	金森 遼太	社会システム計画
15:30-15:40	主要道路の損傷を想定した津波発生時の自動車避難シミュレーション－宮城県亘理町を対象として－	都12-70	竹内 滉史	社会システム計画
15:40-15:50	RBFNを用いた土砂災害時の避難基準線設定に関する検証	都14-131	向原 辰哉	社会システム計画
15:50-16:00	無線センサネットワークにおける間欠通信を用いたデータ転送方式の検討	都14-21	岩井 友温	ネットワーク工学
16:00-16:10	スマートデバイスを用いた自己組織化位置推定方式の検証実験	都14-39	岡本 真輝	ネットワーク工学
16:10-16:20	群知能を用いた移動センシングクラスタの実機検証	都14-59	喜多 望	ネットワーク工学

セッション番号：S5-2207 2月16日 司会教員名：石川 敏之

9:30-9:40	費用便益分析を用いた最適防潮堤高さの設定方法に関する研究ー静岡県松崎町を対象としてー	都14-4	朝比奈 朋美	海岸工学
9:40-9:50	確率すべり分布モデルの信頼性に及ぼす試行回数の影響についての検討	都14-149	山村 康介	海岸工学
9:50-10:00	継目を有するCFRP板接着接着高部材の定着長に関する研究	都14-1	青木 健太	構造工学
10:00-10:10	疲労き裂をボルト締めすることによるストップホール縁の応力低減効果	都14-63	草部 真子	構造工学
10:10-10:20	大規模地震時の水道管路被害予測に関する研究	都14-87	多田 真章	社会基盤情報学
10:20-10:30	UAVとレーザスキャナによる3次元データを用いた河川維持管理に関する研究	都14-124	牧野 友軌	社会基盤情報学

セッション番号：S6-2207 2月16日 司会教員名：秋山 孝正

10:50-11:00	都市道路網における大型車課金についてのモデル分析	都14-20	岩井 翔太	都市地域計画
11:00-11:10	エージェントモデルによる低炭素社会の都市交通政策評価	都14-56	川端 将利	都市地域計画
11:10-11:20	液状化時の噴砂に伴う沈下量の推定に関する実験的研究	都14-155	吉村 祐哉	地盤防災工学
11:20-11:30	液状化地盤におけるPFS工法の適用性に関する2次元有効応力解析	都14-133	村石 修平	地盤防災工学
11:30-11:40	不規則疲労亀裂進展に対するPoisson型確率モデルの拡張と最適点検方策への応用	都14-69	西野 真士	システムモデリング
11:40-11:50	確率的ハザードモデルに基づく不動産担保証券の最適信用補完率の導出	都14-74	佐野 文哉	システムモデリング
11:50-12:00	サウンドスケープからみた大学キャンパスの環境デザイン	都14-45	小澤 佑太	交通システム
12:00-12:10	群知能を用いた都市高速道路対距離料金決定に関する研究	都14-94	田村 雄大	交通システム

2017年度 特別研究報告審査会 プログラム (2208教室)

セッション番号：S1-2208 2月15日 司会教員名：兼清 泰明

9:30-9:40	データ包絡分析法を用いた鉄道会社の運営評価に関する研究	都14-82	高木 剛志	社会システム計画
9:40-9:50	疎構造学習によるトンネル覆工の健全性変化検知に関する検討	都14-76	清水 翔太	社会システム計画
9:50-10:00	大手建設企業の運営における収益性と安全性の分析	都14-90	田中 遼太郎	社会システム計画
10:00-10:10	下水道管渠維持管理におけるグラフィカルラッソの活用とその評価	都14-144	山上 優貴	社会システム計画
10:10-10:20	ボアソン型確率モデルを用いた疲労寿命分布の理論解析とその検証	都14-25	氏原 一晃	システムモデリング
10:20-10:30	2種類の白色雑音を用いた企業資産モデルに対するデフォルト確率のシミュレーション推定	都13-34	上岡 峻也	システムモデリング
10:30-10:40	液状化による側方流動に対する遠心実験と数値解析	都14-142	八次 輝	地盤防災工学
10:40-10:50	地震動の即時解析法の構築に向けた非線形解析法の精度検証	都14-77	清水 佑樹	地盤防災工学

セッション番号：S2-2208 2月15日 司会教員名：木村 俊一

11:10-11:20	Uリブ鋼床版横リブ交差部改良構造の疲労耐久性の検証	都14-143	柳 真成美	鋼構造デザイン
11:20-11:30	複数の計測機器による点群データをを用いた道路構造物の3次元維持管理に関する研究	都14-38	岡本 桂輔	社会基盤情報学
11:30-11:40	スマートデバイスの計測機能を用いた人の行動の可視化	都14-84	宝多 皓大	社会基盤情報学
11:40-11:50	自動車と歩行者の通行空間の分離による快適なまちづくり -福井県大野市を事例として-	都14-14	石本 匠	オペレーションズ・リサーチ
11:50-12:00	高速道路無料化がもたらす人口移動に関する研究 -九州地方を事例として-	都14-112	秦野 航	オペレーションズ・リサーチ
12:00-12:10	簡易ツールによる疲労き裂の応急処置に関する研究	都14-89	辰巳 綾菜	構造工学
12:10-12:20	一軸引張を受ける片面当て板接着鋼板の力学特性	都14-128	水谷 壮志	構造工学

セッション番号：S3-2208 2月15日 司会教員名：北詰 恵一

13:30-13:40	構造性能の変化に着目した鉄筋腐食RC部材の限界状態に関する解析的検討	都14-30	大野 裕貴	複合材料構造
13:40-13:50	ASR膨張挙動の違いがコンクリートの力学特性の変化に及ぼす影響に関する実験的研究	都14-55	川西 巽	複合材料構造
13:50-14:00	地域資源接触量と地域愛着からみた住民の地域活動への参加を促すための提案 ~福井県大野市において~	都14-96	堤 章開	社会資本計画
14:00-14:10	低炭素エネルギー戦略の効果を高める都市構造分析	都14-102	中島 裕人	社会資本計画
14:10-14:20	公共施設の複合化による価値の向上を評価するためのポートフォリオ手法の開発	都14-122	藤原 泰典	社会資本計画
14:20-14:30	ビデオカメラ映像を基にする3次元道路空間の生成に関する研究	都14-62	黄瀬 勇太	社会基盤情報学
14:30-14:40	タブレット端末の距離画像センサを用いた3次元データの生成と活用	都14-109	西尾 健太	社会基盤情報学

セッション番号：S4-2208 2月15日 司会教員名：飛田 哲男

15:00-15:10	建機の掘削性能を予測する手法の研究	都14-42	奥家 稔之	プロジェクトマネジメント
15:10-15:20	画像解析によるパイプラインの変形計測手法の実用化の研究	都14-152	山本 誠也	プロジェクトマネジメント
15:20-15:30	高力スタッドボルトを用いた当て板接合の疲労強度に関する研究	都14-22	上田 宗	構造工学
15:30-15:40	補強部材の溶接部にき裂を有する鋼桁の耐荷力に関する研究	都14-105	中野 有花莉	構造工学
15:40-15:50	不凍多糖の添加および塗布によるコンクリートへの影響と凍害抑制効果	都14-48	甲斐 寛人	コンクリート工学
15:50-16:00	シラン系表面含浸材の分子構造と主成分濃度が及ぼすコンクリートの劣化抑制効果への影響	都14-148	山中 友晶	コンクリート工学
16:00-16:10	拡抵抗の引き抜き抵抗力推定のための遠心模型実験	都14-31	大橋 達也	地盤防災工学
16:10-16:20	遠心模型実験による軟弱地盤・液状化対策としてのPFS工法の有効性に関する研究	都14-132	武藤 昇真	地盤防災工学

セッション番号：S5-2208 2月16日 司会教員名：小林 晃

9:30-9:40	渦流探傷試験によるウェブギャップ板上端部の疲労き裂検出の試み	都14-44	奥山 亮太	鋼構造デザイン
9:40-9:50	横リブにR40スリットを有するバルブリブ鋼床版の疲労挙動	都14-111	野沢 尚希	鋼構造デザイン
9:50-10:00	谷の影響を考慮したダム振動台実験	都14-24	植原 誓也	プロジェクトマネジメント
10:00-10:10	画像処理による石の劣化推定	都14-156	米田 昂司	プロジェクトマネジメント
10:10-10:20	震災廃棄物処理を行う建設業・廃棄物処理業への人口減少の影響による変化分析	都14-147	山代 裕紀	社会資本計画
10:20-10:30	再生可能都市における環境政策への人々の意向分析	都13-114	由良 明日瑠	社会資本計画

セッション番号：S6-2208 2月16日 司会教員名：上田 尚史

10:50-11:00	化学構造の異なるシランの含浸特性および吸水抑制効果に関する実験的研究	都14-10	生田 達史	複合材料構造
11:00-11:10	炭酸化反応に着目したコンクリートの高耐久化に関する基礎的研究	都14-138	森野 由愛	複合材料構造
11:10-11:20	石津川流域における外水氾濫と安全避難の検討	都14-13	石橋 直樹	環境防災水工学
11:20-11:30	非定常流中の漂流車に働く流体力に関する検討	都14-81	隅田 聖也	環境防災水工学
11:30-11:40	マイクロな建物推計に基づく災害廃棄物量算定手法の構築及び耐震化施策の軽減効果の定量 -静岡県西部地域を対象として-	都14-9	五十嵐 友太	環境マネジメント
11:40-11:50	明和池公園を対象とした利用目的と利用満足度との関係に関する調査研究	都14-11	池川 大哉	環境マネジメント
11:50-12:00	静岡県内の小学校校歌を素材とした富士山の文化的サービス価値の評価	都14-64	沓間 景	環境マネジメント